

一 般 質 問 通 告 書



令和元年5月28日

前
午8時55分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和元年5月28日

湖西市議会議長 加藤 弘己 様

湖西市議会議員 土屋 和幸 

質問方式 (○を付ける)		一問一答 <input checked="" type="radio"/> 一括の質問答弁 <input type="radio"/> 一括と一問一答 <input type="radio"/>
番号	主 題	
1	勤労者体育センターの使用料金改定について	
2		
3		
4		
5		

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	勤労者体育センターの使用料金改定について
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>平成 31 年 3 月定例会において可決された勤労者体育センターの料金改定について、一度は否決、再度内容の一部修正後上程され可決となりました。私は、勤労者体育センターを昼間と夜間それぞれ週一回利用しており、他の利用者には高齢者で年金生活者も多いことから、料金が 4 倍になることに対して不満の声をよく聞きます。そのため、料金の改定をすることで利用者が減少することを危惧しています。</p> <p>改めて値上げに至った根拠等をお伺いいたします。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>料金の改定は時節柄やむを得ないとは思いますが、値上げ幅が大きいことから、改定の経緯等について市民にも納得していただける説明をお願いいたします。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 勤労者体育センターの利用者は年金生活者が多く、夫婦や家族で来られる方も見受けられます。その中には、同日に 1 階・2 階を利用される方もおり、その場合は非常に負担が増えます。こうした状況も想定し改正したのか、改めて経緯や料金の算定方法を教えてください。 2. 負担増によりこれまで同様には施設を利用できなくなるという声も聞きますが、今回の料金改定により、どのくらいの収入の増加を見込んでいますか。 3. 料金の改正にあたっては、緩和措置や事前周知等を行うなどすべきだったと考えますが、体育施設利用調整会等を通して意見を聞いたり話し合いは行われましたか。 4. 市民が利用しやすい体育施設の存在は高齢者の生きがいくりの一端を担っていると考えますが、各種施設の値上がりが続いています。今後の高齢者の生きがいくりについて、市の見解を伺います。 	

一 般 質 問 通 告 書



令和元年 5月 28日

前
午 9時 23分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和元年 5月 28日

湖西市議会議長 加藤 弘己 様

湖西市議会議員 荻野利明



質問方式 (○を付ける)		一問一答・一括の質問答弁・一括と一問一答
番号	主 題	
1	国保税・子どもの均等割額の減免を	
2	幼児教育・保育の無償化について	
3	小・中学校の今夏の猛暑対策は	
4		
5		

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	国保税・子どもの均等割額の減免を
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>高い国保税に苦しむ市民がたくさんいます。この高い国保税の原因となっているのが、他の健康保険にはない均等割があることです。1人26,600円の均等割額があるために家族が多ければ多いほど保険税額が跳ね上がり、負担能力を超えた金額になっているわけです。</p> <p>均等割は、生まれたばかりの赤ちゃんにまで課税されるもので、子育て世帯にとっても大きな負担となっている。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>均等割による負担は、多子世帯や子育て世帯に大きな負担となっている。人口増、若い人達に湖西市内に住んでもらうためにも、この負担を少しでも軽減する必要がある。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 現在の滞納世帯と短期保険証と資格証明証の発行数はどうなっているか。 2. 子育て世帯の負担を軽減するためにも、子どもの均等割分を減免する考えはないか。 3. 全国知事会・全国市長会などが国に対して1兆円の財政支援を要望している。これは、全国の均等割を合わせると約1兆円になり、均等割を廃止することで協会けんぽ並みに国保税を引き下げることができます。湖西市としても国に対して1兆円の財政支出を要望してほしいがどうか。 	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

番号	主 題
2	幼児教育・保育の無償化について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>幼児教育・保育の無償化が10月から始まる。無償化は3歳から5歳の子ども、0歳から2歳は住民税非課税の子どもとしています。無償化は当然の措置ですが、消費税10%増税で国民に負担を押しつけておいての措置であり、納得いくものではありません。消費税の増税分を充てるとしていますが、公立施設の場合は全額自治体負担となっている。給食費や教材費は父母負担となっており金額設定や徴収方法などの課題がある。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>消費税増税の問題もあるが、自治体負担がどうなるのか。無償化する上での課題がどこにあるのか伺いたい。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 幼児教育・保育の無償化を実施する上での課題は。 2. 公立施設の場合、全額自治体負担となるが、どのくらいの金額となるのか。 3. 住民税非課税世帯からも給食費や教材費を徴収するのか。 	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

番号	主 題
3、	小・中学校の今夏の猛暑対策は
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>今年の夏も災害ともいわれる猛暑が予想されています。すでに 30℃を超えるところが全国各地にあらわれており、運動会の練習中に熱中症にかかったというニュースも流れています。</p> <p>エアコン設置について、もっと早くから取り組んでいればこんな心配もせずに済んだと思うが、残念です。</p> <p>災害とも言われる猛暑から子どもたちを守るのは、教育委員会の責任です。万全な対策をお願いしたい。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>学校現場において熱中症患者を絶対出さないための対策を問いたい。</p> <p>(質問事項)</p> <p>1. 今年の夏の暑さをどう捉えているか。熱中症患者を絶対出さないための万全な対策を伺いたい。</p>	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一 般 質 問 通 告 書

令和元年 5月 28日

前
午 9時 50分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和元年 5月 28日

湖西市議会議長 加藤 弘己 様

湖西市議会議員 二橋 益良



質問方式 (○を付ける)	一問一答 ・ 一括の質問答弁 ・ 一括と一問一答
番号	主 題
1	県が選定した高齢者の移動支援モデル事業について
2	湖西病院経営の現状について
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	県が選定した高齢者の移動支援モデル事業について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>県は高齢ドライバーの運転免許証を返納しても支障のなく生活ができるよう、高齢者の移動支援サービスをつくるモデル事業の実施エリアに御殿場、島田、湖西の3市の地区を選定した。当市の地区特性に合わせた効果的なサービス構築にどのような対応を図るための考えをお聞きする。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>今後の当市における事業の取り組みをどのように行い、地区にあった特性を生かすための構築によって、市民の支援を的確にとらえ、事業の進展を図る。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 当市が選定された理由は何か。 2. 市の地域の特性は、どのような状況があるか。 3. 表鷲津、上の原をモデル地区に選定した理由は何か。 4. 「乗合巡回」、「個別送迎」、「デマンド方式」、「地域の支援ボランティア」等、今後の方式に市民のアイデアを取り入れる提案はどうか。 5. 運送法との整合はどのように考えるか。 	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

番号	主 題
2	湖西病院経営の現状について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>湖西病院の繰り出し金は、湖西市財政の圧迫による最大の課題として常に議論の中心的存在となっている。管理者を筆頭に経営改善に向け努力されているとは申せ、抜本的な打開につながっていないのが現状である。今年度もアドバイザーによる経営改善に向け進捗しているようだが時間をかければその分、繰り出し金の補てんは、さらに拡大されるのは必然である。もっと足元の抜本的な課題を克服してこそ、その効果は望めるのではないか。実情に合った改善を望む。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>経営改善に現状把握と的確な対策を望む。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 外来診療科ごとの配員計算（人員配置）はどのようになっているか 2. 外来診療科ごとの経費率（売り上げに対する人件費等）はどうか。 3. 入院診療の配員計算はどのようになっているか。 4. 入院診療の経費率はどうか。 5. 現場の改善はむずかしいところがあるが、人員の配置を見直すことなどにあえて踏み込まなければ経営改善につながらないのではないか。 6. 人材育成を充実させることが、職員コスト減につながり、優秀な少数最大の効果を引き出せると思うがどうか。 7. 病院管理者、市長はいつの時期までに繰り出し金の削減目標をしめせるのか。 	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一 般 質 問 通 告 書

令和元年 5月28日

前
午9時5分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和元年 5月 28日

湖西市議会議長 加藤 弘己 様



湖西市議会議員 楠 浩幸



質問方式 (○を付ける)	<input checked="" type="radio"/> 一問一答 ・ <input type="radio"/> 一括の質問答弁 ・ <input type="radio"/> 一括と一問一答
番号	主 題
1	湖西市公共下水道整備方針の変更について
2	第2期子ども・子育て支援事業計画について
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	湖西市公共下水道整備方針の変更について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>本年4月1日、消費税増税と併せて下水道使用料金の改定について告知があり、4月25日、矢継ぎ早に下水道整備方針の変更が報道された。財政面を含め市民生活、浜名湖流域の環境への影響が大きい下水道整備方針の変更について経緯を含め目的、概要を確認する。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>将来に向けた持続可能な環境整備計画について共有する。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 下水道整備計画変更の目的と経緯について伺う。 <ul style="list-style-type: none"> ・目的 ・概要 ・環境面への影響と根拠 ・整備計画縮小の意思決定に至った判断材料と根拠 ・計画変更による効果の予測 2. 公共下水道経営戦略の策定について伺う。 <ul style="list-style-type: none"> ・目的（企業会計移行の目的を含めて） ・概要（いつまでに何をどうするのか） ・損益分岐点（黒字化に向けた接続個数等） ・進捗状況 3. 審議会の設置について伺う。 <ul style="list-style-type: none"> ・設置目的 ・諮問の内容 4. 市民への説明をどの様に行うのか伺う。 	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

番号	主 題
2	第2期湖西市子ども・子育て支援事業計画について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>本年3月、学童保育に関する規制緩和が閣議決定され、保育の質の低下が懸念されている。湖西市においては、第2期湖西市子ども・子育て支援事業計画策定に向けて、子ども・子育て支援に関するアンケート調査が行なわれた。施設・環境整備の充実に向けた数の見込みを把握するべく、ニーズ調査も実施されていると聞く。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>現行の第1期湖西市子ども・子育て支援事業計画の課題を踏まえ、職・住・近接を意識した湖西市の「子ども・子育てビジョン」を明確にし、安心して子育てが出来る環境づくりに向け、今後の人口動向も踏まえ、精度の高い事業計画の策定を期待する。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 学童保育に関する規制緩和に対する湖西市の対応と、厚労省が示す設備運営基準について湖西市の考え方を伺う。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 職員の配置 ・ 児童の集団の規模（おおむね40人以下）について 2. 事前にアンケート調査を行っているが、アンケートの結果をどの様に捉まえ、活用するのか伺う。 3. 第2期湖西市子ども・子育て支援事業計画の骨子と方針を伺う。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 湖西市の子ども・子育てについてのビジョンはどうか。 ・ 幼少年期の自己概念の構築と社会性の発達をどの様に考え、計画に折り込まれるのか。 ・ 数の見込みは人口動向の社会増減を踏まえた予測になっているか。 	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること